

志摩市地域公共交通会議 第2回全体会議事録

日 時： 令和4年 12月 16日（金） 14時～

場 所： 志摩市消防本部 会議室

【出席委員】

志摩市副市長	世古 勝
名古屋大学大学院環境学研究科 教授	加藤 博和
近鉄グループホールディングス株式会社 事業戦略部長	岸上 敦
近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部名古屋統括部運輸部長	赤井 智明
三重交通株式会社 志摩営業所長	川北 幸宏
志摩市自治会連合会 会長	前田 周作
志摩市自治会連合会 副会長	松井 源紀
志摩市老人クラブ連合会 会長	中川 弘幸
志摩市PTA連合会 代表	大西 正和
一般社団法人志摩市観光協会 専務理事	岡田 英美
一般社団法人志摩市社会福祉協議会 会長	前田 正典
間崎自治会 会長	岩城 正幸
間崎婦人会 会長	山本 くに枝
間崎地区民生委員・児童委員	山本 幸保
三重県立水産高等学校 校長	向井 英規
中部運輸局 三重運輸支局 首席運輸企画専門官	前葉 光司
中部運輸局 三重運輸支局 鳥羽海事事務所 次長	中村 陽一
	(代理：所長 岩崎 雅樹)
三交伊勢志摩交通労働組合 書記長	西尾 祥貴
志摩マリンレジャー株式会社 取締役社長	矢尾 弘
三重県鳥羽警察署 交通課長	谷端 辰成
三重県地域連携部交通政策課長	羽田 綾乃
	(代理：班長 黒川 裕司)
三重県南部地域活性化局次長兼南部地域活性化推進課長	生川 哲也
	(代理：班長 今西 康裕)
志摩市産業振興部長	山本 和輝
志摩市政策推進部長	箕浦 勤

【欠席委員】

一般社団法人三重県タクシー協会 伊勢志摩支部長	小崎 琢也
志摩市自治会連合会 副会長	森 安千代
志摩市商工会 会長	出口 勝美
三重県志摩建設事務所 道路課長	山路 哲生
志摩市建設部長	西崎 真人

事務局	<p>令和4年度志摩市地域公共交通会議、第2回の全体会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、委員29名のうち、24名の出席があり、半数以上の要件を満たしておりますので、志摩市地域公共交通会議設置要綱第4条第4項の規定に基づきまして、本会議が成立することを報告させていただきます。また本会議は同要綱第4条第7項の規定に基づき、公開で行い、議事要旨等についても公開とさせていただいておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは議事に入りたいと思います。議長につきましては同要綱第4条第2項の規定によりまして、会長が議長となることとなっておりますので、これからの議事進行につきましては、会長である世古副市長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>志摩市副市長の世古勝でございます。議長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>日頃は志摩市政、とりわけ最近では、来年6月16日～18日の3日間、当市で開催されます、G7 三重伊勢志摩交通大臣会合の準備のために、皆様には多大なご協力、ご支援をいただいております。この場をお借りいたしまして、感謝申し上げます。市長も力を入れておりますので、是非とも開催に向け準備を進め、成功をおさめたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の議題は、協議事項2つ、報告事項2つでございますが、より深い議論にしたいということもございまして、各町で計5回実施した、公共交通地域別住民懇談会の結果（速報）をお配りさせてもらっています。この後の議論の参考とさせていただきたいと思いますので、まず事務局の方から、この懇談会につきまして、概要を説明いたします。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p><資料5について説明></p>
会長	<p>この後の協議事項、報告事項の際の議論の参考にしていただければと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>では協議事項1番ということで地域公共交通確保維持改善事業の事業評価についてということで、資料1に基づき説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料1について説明></p>

会長	<p>ただいまの説明につきまして、委員の皆様のご意見ご質問等あればよろしくお願ひします。</p>
A 委員	<p>資料 1-6「中部様式」において、気づいた部分をお話いたします。</p> <p>1 ページの中段、現在の公共交通網形成計画の期間が令和元年 8 月から 6 年 3 月となっております。計画は令和元年度にスタートしていると思いますので、令和元年 4 月からが良いと思います。</p> <p>続きまして、2 ページに公共交通図が掲載されていますが、名称の統一、図の拡大、路線の識別を行っていただけると良いかと思ひます。また、志摩市の 5 つの地域についても、地図で明示していただくと、一層わかりやすいように思ひます。</p> <p>3 ページ目ですが、(国の) 補助金を受けている事業があれば、明示していただければと思ひます。</p> <p>4 ページ目では、それぞれの目標が、1 ページ目のどの基本方針に基づくものかを表記していただくと良いと思ひます。また、目標値は、令和 5 年度の目標だと思ひますので、その旨も記載していただければと思ひます。考察の部分においては、新型コロナウイルス感染症の影響による減少などの記載や、回復傾向に伴う記載などもありますが、第三者評価委員会に臨んでいただくにあたっては、手持ちで結構なので、数値など詳細を準備していただければと思ひます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ご意見をいただいた部分については、事務局により修正を行い、わかりやすいようにしてください。</p> <p>他にご意見はいかがでしょうか。</p>
B 委員	<p>資料 1-6「中部様式」について、適切に書けていると思ひますが、5 ページの課題と、地域公共交通計画策定に向けての部分が気になりました。「次期計画では、スケジュールや取り組みをより具体的に示し、実効性のある内容により推進できるよう策定にあたる」という記載ですが、新型コロナを理由に、取り組めていないことを、また次期計画の 5 年でやろうと言っているだけなので、あんまり良い書き方ではないと思ひます。取り組みが行われていない部分もあると思うのですが、この 5 年間で、新型コロナを経て、一体何がより問題として明らかになったのか、取り組めなかった結果として、悪かった点、もっと頑張らなければならなかったが、できていない点など、アウトカムで記載した方が良いと思ひます。</p> <p>取り組めなかったことを書くのではなく、やるべきことは何なのかを考えるために、具体的に利用が減っている部分を分析するなどにより、課題として記載を整理した方がよいと思ひます。</p>

	<p>ご提案の内容だと、前計画が抽象的であったから、次の計画は具体的にということになり、適切な書き方ではない。そうではなく、今回、住民懇談会なども実施して、色々と明らかになったと言っているの、そのような点から書けることがあるのではないかと思います。また、具体的に路線を見た時、特にここに落ち込みがあるとか、ここは踏ん張っているということがあれば、そこから、どういうことが必要かということに繋がられないでしょうか。</p> <p>この書き方だと、5年間さぼっていたように見えるので、よくないと思います。そんなこと無く、色々と取り組んできたと思うし、その間に変化もあったと思うので、5ページだけは書き直した方がいいと思います。</p> <p>この意見を基に何か書けそうなことはありますか。</p>
会長	事務局いかがでしょうか。
事務局	<p>委員のご意見にあった通り、昨年度は実施できなかった住民懇談会を、今回、実施できました。その中で、たくさんのご意見をいただきましたので、そこからもう一度、課題に目を向け、本資料に落とし込めるような作業をできればと思います。ありがとうございます。</p>
会長	他にいかがでしょうか。
B委員	<p>今回、志摩市が、第三者評価委員会への出席を求められたのは、来年度で網形成計画が終わるため、再来年度のため、来年度に計画を策定していく予定だからです。自治体によっては、あまり考えがなく第三者評価委員会に参加するなどがあり、それは論外なのですが、志摩市は一応計画策定を自覚して臨もうとしているので、そのスタンスは良いと思います。</p> <p>ただ、この中身であると、現在の計画が本当に良くなかったということになってしまう。新型コロナの影響を記載しているが、例えば、観光客が半減しているのであれば、観光による公共交通利用も半減したかもしれない。これは別に公共交通がさぼっていたからではないですね。この考え方によれば、公共交通の観光利用が、半分よりも上だったら、結構頑張っていると言えると思います。あと、密を避けるということで、鉄道などは、少し不安だということで、半分より少なくなったところがあって、そのような点を分析したときに、もう一度、観光客に、バスや鉄道を利用してもらえるようにするためには、いったい何が必要かということが課題となって、そのために何を努力していくべきかという点が書けるとと思います。よろしくお願いします。</p>

会長	ありがとうございます。
事務局	貴重なご意見ありがとうございました。そのような方向でもう一度、書き直すようにします。
会長	<p>ありがとうございます。他にご意見はいかがでしょうか。</p> <p>それでは協議事項の地域公共交通確保維持改善事業の事業評価につきましては、資料 1-5、特に資料 1-6 につきましては、委員の皆様からのご意見を踏まえ修正しまして、書面になるかと思いますが、再度ご確認をいただけるよう、改めて事務局より送付させていただきますので、よろしくをお願いします。</p>
会長	続きまして 2 つ目の協議事項の路線バス志島循環線の運賃設定見直しについてということで事務局から説明をお願いします。
事務局	<資料 2 について説明>
会長	ただいまの事務局の説明につきまして、委員の皆様のご意見ご質問等あればをお願いします。
B 委員	<p>理屈としては説明のとおりなのかもしれないが、志島循環線の過去からの問題として、市の路線でありながら、三重交通の運賃をそのまま準用している路線ということがある。このような路線は、三重県の色々なところにあります。今回、志島循環線の運賃設定見直しを行うということですが、先ほどの説明は、あまり納得ができない。</p> <p>このような路線は、やはり三重交通の路線として、補助により運行するのか、それとも、違うかたちで運行するのか、もっと早く考えなければいけなかったのに、考えられずにきていると思う。この点は、これから三重県の各地の会議でも、同じことを言っていこうと思っています。</p> <p>志島循環線をどのようにするのかは、優先項目で考えるというのが 1 つ。それから質問でもあるのですが、運賃表を見ると、フリー停留所があるのですが、フリー乗降というのを今もやっているのですか。</p>
C 委員	フリー乗降は行っていません。
B 委員	懇談会などでは、停留所がこんなところにあったほうが良い等の意見がでます。しかし、フリー乗降だったら、停留所に関わらず乗り降りができ、問題無いと思いきや、実はフリー乗降ができないことになっているのです。であれば、停留所の名称に「F」がついているのは何なのか。この際に「F」はとれないのか。

	<p>「F」の表記も含め、停留所の名称を検証した方がいいのではないかと思います。停留所の名称をすべてチェックしていますか。今はない施設の名称を使って「〇〇前」などになっていませんか。そういう点を考えてほしいのです。</p> <p>三重交通に合わせた運賃設定見直しの議題だけだとあまりにも寂しいですね。このような機会にシステム改修なども行うのであれば、これを機にできる改善策も行ったほうがよいのではないかと、そのように前向きな考えをしてほしいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>B 委員からのご意見も踏まえ、C 委員から、県内の動向など、お話をいただけることがあればお願いします。</p>
C 委員	<p>私も住民懇談会に参加させていただき、バス停間の距離が遠い等のご意見や、「このFって何？」というご質問もお受けしたところです。</p> <p>バス停の名称が、現状に即しているかという点については、県内各営業所とも情報共有し、志摩市総合政策課や、地域住民のご意見等もいただきながら、改善に向けて進めていきたいと思っております。</p>
会長	<p>本当は既に廃校となっている小学校などもありますが、地域の中では、その名称の方がわかりやすいという場合もありますので、そのような点も踏まえて、事務局でも確認をお願いします。</p>
会長	<p>その他、いかがでしょうか。</p> <p>本件について、ご承認いただける方は挙手をお願いします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>委員の皆様にご承認いただきましたので、志島循環線の運賃設定見直しを進めさせていただきます。</p>
事務局	<p>報告事項に移ります。志摩市地域公共交通計画の策定について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p><資料3について説明></p>
会長	<p>新しい志摩市地域公共交通計画を策定していきたいということで、これから進めていく内容の報告でした。</p> <p>ご質問やご意見はいかがでしょうか。</p>

A 委員	<p>資料 3-1 について補足説明します。国庫補助制度との連動化の部分ですが、陸上交通であるバスの地域間幹線やフィーダーの補助を受けようとする場合には、公共交通計画に連動化することとなっています。離島航路の場合につきましては、生活交通確保維持改善計画を作成していただく必要があります。もちろん、地域公共交通計画にも、航路についても含めていただければと思います。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり認識しております。地域公共交通計画にも航路補助の必要性は含めつつ、確保維持改善計画も例年通り作成していくというプロセスで理解しております。</p>
会長	<p>続いて、報告事項 2 番、英虞湾定期航路の定期券割引率の改定について、事務局説明をお願いします。</p>
事務局	<p>英虞湾定期航路の定期券割引率の改定ということで、まず割引率の改定を実施していただく、志摩マリンレジャー様から経緯等をご説明いただき、そのあと事務局から高校生の費用負担等についての対策をご説明したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
志摩 マリン レジャー	<p>資料 4-1 をご覧ください。</p> <p>改定の理由についてご説明します。</p> <p>国土交通省の離島航路補助金の算出、これは収入が本来どれだけあるべきだったかということで定められております。標準収入と言うのですが、これは乗船人員すべて（定期券乗船人員を含む）が、割引のない普通運賃で乗船したものとした収入で算出するよう定められております。そのため、割引のある定期券を発売すればするほど、最終的な赤字が膨らむという構造になっています。</p> <p>現状、航路を維持することが非常に難しい状況になってきておりますので、令和 5 年 4 月 1 日から定期券の割引率を引き下げたいと考えております。</p> <p>引き下げ額ですが、志摩市へも相談のうえ、来年度のところは、国土交通省が定める一般旅客定期航路事業の運賃及び料金の標準設定方式に例示される定期の割引率を適用させていただきます。</p> <p>この改定により、定期券発売による赤字が解消するというわけではありませんが、年間 50 万円ほどの増収となり、収支改善につながるものと考えています。</p>
事務局	<p>続いて、市（事務局）ら説明をさせていただきます。</p> <p>今年度から高校生の航路定期券通学の支援補助金を実施しております。この補助金につきましては、路線バスの定期代を基準として、その</p>

	<p>水準にあわせるかたちで、航路を利用した学生の定期券に補助を行うという制度設計になっています。</p> <p>今回、志摩マリンレジャー様からのご説明のとおり、定期券の割引率を下げるということで、当然ながら学生につきましては、その分、定期券の購入負担が増えることとなります。</p> <p>現在の補助要綱においては、補助金の額が「8分の1、%に直すと12.5%」となっていますが、航路の利用促進や、学生の負担軽減という市の考えにおいて、補助金の額を30%程度に上げることで、路線バスと同程度の水準にしたいと考えております。</p> <p>これにより、学生の負担軽減を行いつつ、航路の運営維持を図っていきたいと考えております。</p>
会長	<p>ただいまの説明につきまして委員の皆様、ご質問ご意見等あればよろしくお願いたします。</p>
D 委員	<p>定期券割引の改定に伴い、志摩市にはご配慮をいただきまして、本当にありがたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
B 委員	<p>本件については、国でも話をしましたが、まだ力が至らず、申し訳ないです。国としても、この部分をかえるとなると、全国で一定の額が必要になってくることから、簡単にはかえられないということなのだと思いますが、これからも取り組んでいこうと考えています。</p> <p>ただ、定期券で学生が安いというのはなぜかという話が根本的にあって、利用者の多い路線については、学生の割引を、普通運賃を払っている他の方々が負担しているということになるのですが、学生の利用しかなければ、割引分を賄えるわけがなく、赤字になるということです。</p> <p>私も過去に、第3セクター鉄道で、もし通学定期を普通運賃で取れるとしたら、経営がどうなるかということ調べたら、半分以上が黒字に転換するとの試算に至った。つまり、交通事業者は、志摩マリンレジャーが思っていることと同じことを思っていて、特に鉄道の場合は赤字補填もないわけですけど、定期券の割引を行い、赤字となっている。</p> <p>普通運賃を取るだけで、黒字に転じるのであれば、最初は適切に運賃を取り、学生の負担軽減は、公共（地方自治体）で行うという論理の方が、正しいのではないかと思います。</p> <p>そのうえで、公共（地方自治体）に対しては、例えば、国が交付税により支援するなどの仕組みにかえなければいけないと思っているところです。</p> <p>通学定期を割引く仕組みは、日本だけだそうです。外国には、通学</p>

	<p>定期はなく、外国の研究者からも「日本はそういう仕組みがあるのだ。すごい。」と言われます。</p> <p>このような議論は、様々な審議会で出てきているのですが、航路は、全国どこにでもあるものではないことから、どうしても運賃の考え方が整理されるに至らない状況です。今回のご示唆を受け、また改めて発言していきたいと思います。</p> <p>最終的には、学生が通学でき、高校に学生が来てくれる、一方で、交通事業者も必要な運賃は賄えるというふうにしていかなければなりません。その時に国は何をしてくれるか、足りないところは自治体がやっていくとか、そういう仕組みを再構築して取り組んでいきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>全体を整理させていただきます。</p> <p>2 番の協議事項「地域公共交通確保維持改善事業の事業評価」につきましては、事務局で整理を行い、改めて書面にて決議をお願いします。</p> <p>路線バス「志島循環線の運賃設定見直し」につきましては、バス停名等を整理し、改めて皆様に情報共有させていただきたいと思います。</p> <p>以上です。よろしくお願いいたします。</p> <p>事項 4 番その他、事務局よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務連絡をさせていただきます。</p> <p>今回ご就任いただいております委員の皆様におかれましては、来年 3 月をもちまして、一旦の任期が終了ということになっております。来年度は計画策定ということもあり、非常に重要な会議になります。委員については、改めて整理を行い、ご就任にあたっては依頼をさせていただきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>以上をもちまして志摩市地域公共交通会議第 2 回全体会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>